

## オランウータンをたすけよう！ オランウータンぼ金のお知らせ

みんなが大好きなポテトチップスの材料（ざいりょう）はジャガイモです。北海道でとれたジャガイモが材料として使われることが多いですね。そのジャガイモをあげるときに使う油はどこでとれているか知っていますか？

使われている油はほとんどが「パーム油」です。インドネシアやマレーシアの「パームやし畑」でつくられています。ポテトチップスだけではありません。お菓子はもちろん、せっけん、化粧品などたくさんのもにに使われています。

しかし、このパーム油をとるために、たくさんのパームやし畑がつくられ、熱帯雨林がどんどんへらされて地球環境の大きな問題となっています。森にすむオランウータンは行き場がなくなり、絶滅（ぜつめつ）が心配されています。

今、世界の人たちが力をあわせて、熱帯雨林をまもり、オランウータンをたすける活動がひろがっています。環境を守りながら、パーム畑の農民たちも安心して働いて生活ができるような取り組みもひろがっています。日本の動物園の人たちや、日本のパーム油を使っているたくさんの会社も協力しています。

安行小の4年生は、総合の学習で「熱帯雨林とオランウータンの問題」を勉強しています。そして安行小のみんなのできることはないか考え、代表委員会に提案をしました。

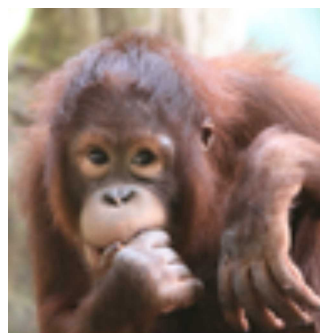
### みんなで「熱帯雨林とオランウータンの問題」を考えてみませんか？ 森を育て、オランウータンを守るためにぼ金をしよう！

ぼ金は、森をつくったり、森と森をつなげたり、オランウータンを守る活動に使われます

#### オランウータン募金のお知らせ

期日 **3月19日(木) 昼休み1時15分から**

場所 **校庭**



環境委員会もオランウータン募金に協力します！

**3月の「紙の日」は3月19日(木)です。**

3月分の古紙は「トイレットペーパー」としてリサイクルするのではなく、買いとってもらいます。その売上金をオランウータン募金に寄付します。

みんなの家にある古紙を集めて、熱帯雨林を守りオランウータンをたすけましょう。たくさんの古紙を持ってきてください。